

●長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

令和 4 年 8 月に長周期地震動階級* 1 以上を観測した地震はなかった。

平成 25 年 3 月～令和 4 年 8 月に長周期地震動階級 1 以上を観測した地震の月別回数

年	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成 25 年 (2013 年)				1	4	1	0	0	1	1	1	1	1	11
平成 26 年 (2014 年)	0	1	1	0	0	1	1	3	0	1	1	1	0	10
平成 27 年 (2015 年)	0	3	0	1	1	2	0	2	0	0	0	1	0	9
平成 28 年 (2016 年)	1	0	0	13	1	1	0	0	2	0	2	4	1	25
平成 29 年 (2017 年)	1	2	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	1	9
平成 30 年 (2018 年)	1	0	1	1	1	1	2	2	0	2	2	0	0	12
平成 31 年 /令和元年 (2019 年)	1	1	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	6
令和 2 年 (2020 年)	1	1	1	1	1	0	2	0	0	2	0	1	2	11
令和 3 年 (2021 年)	0	1	1	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	6
令和 4 年 (2022 年)	2	0	3	0	0	1	1	0	0					7

長周期地震動階級関連解説表

長周期地震動階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動階級 1	室内にいたほとんどの人が揺れを感じる。驚く人もいる。	ブラインドなど吊り下げもの大きく揺れる。	—
長周期地震動階級 2	室内で大きな揺れを感じ、物につかまりたいと感じる。物につかまらなると歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	—
長周期地震動階級 3	立っていることが困難になる。	キャスター付き什器が大きく動く。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が入ることがある。
長周期地震動階級 4	立っていることができず、はわないと動くことができない。揺れにほんろうされる。	キャスター付き什器が大きく動き、転倒するものがある。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。	間仕切壁などにひび割れ・亀裂が多くなる。

※ 長周期地震動階級に関する詳細は、「地震・火山月報（防災編）」令和 3 年 12 月号の付録 10「長周期地震動階級関連解説表」を参照のこと。

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/monthly/202112/202112furoku_10.pdf

なお、気象庁が発表する「長周期地震動に関する観測情報」の最新情報は、気象庁ホームページ（以下 URL）をご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/ltpgm/>